

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

カルテ番号

氏 名

生年月日

性別

提出日

主治医:

病名: 多発性骨髄腫

患者本人へ説明した内容:

プロトコール名:DBd(ダラキューロ)療法(4～8サイクル目)

クール目
開始日
次回予定日

身長(cm)	体重(kg)	体表面積 (㎡)

確認事項

- ☐腫瘍量が多い場合は、適宜補液の追加を行う
- ☐76歳以上、BMI18.5kg/㎡未満、コントロール不良の糖尿病又はステロイド療法に忍容性がない、もしくは有害事象を発現した患者に対し、デキサメタゾン20mg/週で投与可

	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	DAY 1	DAY 2	...	DAY 4	DAY 5	...	DAY 8	DAY 9	...	DAY 11	DAY 12	...	DAY 15	標準投与量
							1月 0日	1月 1日		1月 3日	1月 4日		1月 7日	1月 8日		1月 10日	1月 11日		1月 14日	
1	レスタミンコープ錠(10mg)		3錠	経口		ダラキューロ投与 1～3時間前に内服	○													ボルテゾミブ
	カロナール錠(200mg)		4錠	経口			○													
2	レナデックス錠(4mg)	20mg/body	5錠	経口		1Vあたり SS1.2mLで溶解	○	○		○	○		○	○		○	○			
3	生理食塩水		0.mL	皮下注			○			○			○			○				
	ボルテゾミブ	1.3mg/㎡		皮下注			○			○			○			○				0.mg
4	ダラキューロ	15mL/body (ダラツスマブとして1800mg)		皮下注	3～5分かけて投与	調製後 48時間以内に投与	○													ダラキューロ
																				15mL

1サイクル: 21日
投与日: ダラキューロ day1
 ボルテゾミブ day1,4,8,11
サイクル数: 5回

- 《注意事項》
- 1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。